

平成 25 年度活動実績

平成 26 年 3 月 22 日

もおかエコの会代表 嘉村 皓明

○ はじめに

「もおかエコの会」を立ち上げ真岡市市民活動推進センターに登録したのは平成 20 年 5 月 21 日で、まもなく 6 年が過ぎようとしています。会員皆様の積極的な参加活動のおかげで、出前授業やイベントなどに取り組むことができ活動範囲も広がりました。また、「もおかエコの会」のホームページのアクセス数も増え充実したものになってきています。

本年度は、環境団体活動促進事業助成金を利用して地球温暖化問題と密接な関係がある「生物多様性保全」というテーマで啓発実践活動に取り組むことができ、会の新しい活動レパートリーとなりました。

以下に、平成 25 年度の活動実績を記述します。

○ 平成 25 年度活動実績

1. ストップ温暖化「もおかエコの会」の活動

- 月 1 回の定例会実施（計 12 回）。会員同志の啓発・情報提供・活動計画作成と実施及び反省など楽しく話し合う場になっています。

(4/27[土]7名、5/18[土]7名、6/15[土]7名、7/20[土]6名、8/24[土]5名、9/21[土]7名、10/19[土]6名、11/16[土]5名、11/30[土]6名、H26.1/18[土]6名、2/22[土]8名、3/22[土]7名) 計 77 名、12 回/年実施

- イベント・施設見学など

- ①真岡市市民活動推進センター（コラボレもおか）主催「コラボ祭」に始めて出展・参加。パネルで活動紹介とグッズ(手回し発電・3種のランプ比較・ミニソーラーハウスなど)による体験やクイズのコーナーを設けた。ブース参加者約 50 名、エコの会員 8 名全員で参加。

(H25.6.2 (日) 10:00~15:00 二ノ宮コミュニティセンター)

- ②「身の回りのエコってなあに？」と題して家庭でできる身近なエコの話とエコクイズ、エコグッズ体験コーナー及びペットボトルで風力発電工作を実施した。(コラボレもおかとの協働・コラボ茶話) 参加者 13 名(子ども 8 名)、エコの会員 6 名参加。

(H25.7.6(土)10:00~12:00 二宮コミュニティセンター)

- ③「光エネルギー」の話とクイズ、ソーラーカー工作を高勢町夏休み地域子ども支援で実施した。参加者30名(子ども22名)、エコの会員4名参加。

(H25.8.29 (木))10:00~12:00 高勢町第2公民館)

- ④ 再生可能エネルギー施設見学会（住友大阪セメント栃木工場及び足利工業大学研究センター）に参加、宇都宮市環境学習センター主催 バス1台で参加者50名以上（エコの会3名）
 （H25.10.12（土）9：00～17：00、宇都宮市環境学習センター集合）
- ⑤ 省エネ講座(冬)に参加、冬の節電・IPCC第5次報告書などの話・箱模型キットを使った断熱材、蓄熱材、窓材などの実験（栃木県ストップ温暖化センター事務局長：増渕弘子氏）、参加者10名(エコの会4名)
 （H25.11.15（金）11：00～12：00 宇都宮市環境学習センター研修室）
- ⑥ 「ごみを減らそう！（3R）の話とクイズ、ごみ分別ゲーム、ペットボトルで風力発電工作を大沼育成会の子ども支援で実施した。参加者：小学生1～6年27名、父兄10名、エコの会員4名参加。平成25年度地域における地球温暖化防止活動育成・促進事業補助金を利用した。
 （H25.12.8（日）10：00～12：00 大沼公民館）

2. 「県東環境森林事務所」「とちぎ環境・みどり推進機構」での活動

- エコ・アクション・スクール事業の環境学習活動
 ゲスト・ティーチャーとして環境学習を地域小学校・高校で実施した。その内容は、話・クイズ・体験学習・質問コーナーなどで構成、各学校の担当の先生と打合せ、学習時間に合わせて作製・実施し質問・疑問の時間を設けた。また、アンケートも依頼し参考にしている。
 - * 「3R活動」は、パワーポイントで「みんなで進めよう！3R」の話と3択クイズ後、全員参加できる「ぼくとわたしがチャレンジする3Rの木」、○×ゲームやごみ分別ゲームを実施した。
 - * 「地球温暖化防止」は、パワーポイントで「地球温暖化がわかる！家庭の省エネ・新エネって？」の話と3択クイズ後、啓発グッズ（CO2濃度計・手回しLED/電球エネルギー比較実験装置・3つのランプ比較実験装置・太陽光発電の小型家模型・風力発電模型・燃料電池車模型・水力発電模型など）による体験学習を実施した。
 - * 「光エネルギー体験」は、体験授業が主の目的であったが、パワーポイントで「光エネルギー」の話と3択クイズ後、ソーラーカー工作を実施した。
 - * 「生物多様性」は、パワーポイントで「生物多様性ってなあに？」と「みじかな生物の話」の話、3択クイズ後、「鳥・虫・カエル」の泣き声・解説グッズで種々の生物を各自で学んだ。
 - ☆ 上記内容は、本年度より県東地区ゲストティーチャーによる新編成チームが学校別に決められて、もおかエコの会員はそれぞれのチームで個別に参加・実施した。
- ① 真岡市立山前小4年生1クラス 29名「光エネルギー体験」
 講師4人（エコの会2人）（H25.6.12（水）10：40～12：00 80分）
- ② 真岡市立中村東小5年生1クラス 10名「地球温暖化防止」
 講師5人（エコの会3人）（H25.6.20（木）13：55～15：05 70分）
- ③ 真岡市立真岡西小5年生6クラス 219名 「地球温暖化防止」
 生徒数多いため2グループ分ける。エコの会4人で実施

(H25.7.4(木) 10:35~11:20、11:30~12:15 45分×2回)

- ④ 真岡市立大内西小5年生1クラス 18名 「3R活動」
講師4人(エコの会2人) (H25.10.21(月) 10:35~12:10 85分)
 - ⑤ 真岡市立大内西小5年生1クラス 18名 「生物多様性保全」
講師3人(エコの会2人) (H25.10.30(水) 10:35~12:10 85分)
 - ⑥ 栃木県立真岡高等学校定時制1~4年生約63名 「生物多様性保全」
エコの会5名で実施 (H26.1.22(水) 17:50~19:10 70分)
- * 平成25年度は昨年度と比し小学校・高校の環境学習は少なかった。初めての取組である「生物多様性」は担当先生との事前打合せを行い、それぞれ新しいシナリオを小学校向け及び高校向けと変えて作成し、お話・クイズ・グッズ体験で実施した。
- 県東環境森林事務所「環境活動実践者研修会」参加、
クリーンパーク茂原ごみ処理施設見学・関東電気保安協会の活動・とちぎ発ストップ温暖化アクションほか、参加者23名(エコの会2名)
(H25.7.10(水) 13:15~16:30 宇都宮市環境学習センター4階研修室)

3. 「もおか環境パートナーシップ会議」環境学習部会との協働

- 環境学習会「光エネルギーでソーラーカーを走らせよう！」光エネルギーの話、ソーラーカー工作、再生可能エネルギーグッズ体験など楽しむ。
親子20名(子ども13名)参加、エコの会5名応援
(H25.8.4(日) 10:00~11:30 真岡市公民館3・4会議室)

4. 真岡市環境課との活動

- 「真岡市環境展」に出展
真岡市青年女性会館ロビー及び研修室にて エコの会8名(全員)参加
(H25.11.23(土) 9:00~15:00)
 - ① 今年も、東日本大震災の影響で青年女性会館内にて実施。ロビーでは環境課主催のブースの中に、もおかエコの会員2名が所属している「もおか環境パートナーシップ会議・環境学習部会及びエコレポーター部会」のコーナーが設けられた。
 - ② 「もおかエコの会」に当てられた研修室では、今年は「生物多様性」を主に押し花や葉の「しおり作り」、生物多様性クイズ挑戦や鳥・虫・カエルの泣き声を聞く音声付シートなど参加者に体験してもらった。
周囲の壁には、「生物多様性って何だろう」「バイオミクリー」のパネル写真(前者8枚・後者5枚の計13枚)を展示し説明した。さらに、新ソーラーハウス模型など地球温暖化防止の体験グッズ類も用意した。
- * 今年も多くの子ども連れ家族ほか約70人以上が参加し賑わった。

5. 「栃木県地球温暖化防止活動推進センター」関係での活動

- ECOテック&ライフ2013に出展(H25.11.30(土) 9:00~16:00, 12.1(日) 9:00~15:00 宇都宮市マロニエプラザ)

- (1) 「ストップ温暖化もおかエコの会」4回目のブース出展。今年は生物多様性が主テーマ、エコの会員参加11/30、6人～12/1、5人
- ① 「生物多様性って何だろう」と「バイオミキリー」のパネル写真13枚を展示し来場者に説明した。
 - ② 「生物多様性」に親しんでもらうために、押し花や葉の「しおり作り」の体験コーナーを設置、作ったしおりを持ち帰ってもらった。
 - ③ 「生物多様性保全」クイズの挑戦コーナーはレベル1～3まで用意した。
 - ④ 鳥・虫・カエルの声と解説の音声付シートでの体験コーナーを設けた。
 - ⑤ 温暖化防止・節電グッズの体験コーナーも設置した。
 - ⑥ 子供向けのペットボトルで風力発電工作のコーナーも設けた。
- * 工作コーナーは一番人気で、子どもたちの工作待ち時間を利用して親たちにクイズ挑戦をしてもらい、生物多様性の大切さなどの知識を広げることができた。
- * 平成25年度地域における地球温暖化防止活動育成・促進事業補助金を利用した。
- (2) 「とちぎのエコキーパーをさがせ！」に参加。「生物多様性&地球温暖化」のプレゼンを実施。エコティーチャー賞を受賞。
- (3) 推進員の連携事業である出前講座グループにて作製した「地球温暖化について考えてみよう！」をプレゼンした。
- Power saving とちぎコンソーシアムに参加
- Power saving とちぎプロジェクト 2013 報告書として「栃木の省エネモデル」(家族みんなで省エネ・グリーンカーテンで省エネ)が作成された。プロジェクト 15 名 (エコの会 2 名)
- (H26. 2. 24 (月) 14 : 00～16 : 00 総会 県保健環境センター大会議室)

[お知らせと御礼]

「もおかエコの会」代表・嘉村は、平成 25 年度を持ちまして代表を辞することになりました。この 6 年間ご指導、ご協力いただいた皆様に深く感謝の意を表します。なお、平成 26 年度より新代表・石渡が「もおかエコの会」を引き継いで参りますので、さらなるご支援、ご協力をよろしく願いいたします。

○平成 26 年度活動予定 (案)

- 1、小学校、幼稚園等向け出前講座、体験事業の実施
- 2、高校生、一般、公民館事業、各種団体向け出前講座、体験授業
テーマは「地球温暖化防止」、「3R 活動」、「光エネルギー」、「生物多様性」、「省エネライフ」、「節電」、「エコライフ」
- 3、真岡市環境展 (毎年 11 月 23 日)、エコテック & ライフ (地球温暖化防止活動推進センター) 等への出展協力

- 4、もおか環境パートナーシップ会議の環境学習部会主催の学習イベントへの協力
- 5、環境施設等への見学、講演会、研修会への参加
- 6、定例会（1回/月）の実施
- 7、会員の増強
- 8、新テーマの開発（エネルギー問題、水問題、食糧問題）

○平成 26 年度役員

代表	石渡饒一	会務全般
会計	矢吹勝治	会計、記録
会計監査	嘉村皓明	会計監査、プレゼン制作（パワーポイント）
	石川五郎	地球温暖化防止活動推進センターからの研修案内資料の紹介

—以上—